

ボラコミ



12月

老居士の
えいせいと
餅つきにけり



— 表紙作品&コメント — 「ホオズキの会墨彩画ボランティア」代表 浅井氏

「ホオズキの会墨彩画ボランティア」では、施設で墨彩画を教えるボランティア活動の際に補助をしてくださる方を募集しています。

毎月第2第4金曜日に、清田区社会福祉協議会ボランティアルームで墨彩画の教室も開催しておりますので、興味を持たれた方は、ご見学からでもいかがでしょうか。

もくじ

♥2ページ

- ・防災とボランティアの日・防災ボランティア週間
- ・ふれあい・いきいきサロンを始めませんか？

♥3ページ

- ・清田たすけあい通信『きよたす』

♥4ページ

- ・ボラコミ発送作業のボランティア募集中!

○毎年1月17日は、「防災とボランティアの日」。

○毎年1月15日から1月21日までは、「防災とボランティア週間」です。

日本列島は、いろいろな災害に見舞われてきました。

そこからの災害復興などに大きな役割を果たしているのがボランティア活動です。

平成7年（1995年）1月17日に発生した阪神・淡路大震災をきっかけに、被災地などでそれまでボランティアに携わってきた人々だけでなく、新たに多くの市民が自主的に災害ボランティアとして参加しました。その年が日本の「ボランティア元年」と言われています。



その支援活動の重要性が認識されたことを受けて、平成7年（1995年）12月15日の閣議了解により、毎年1月17日は「防災とボランティアの日」、1月15日から1月21日までは「防災とボランティア週間」と定められました。

これは、広く国民が災害時におけるボランティア活動および自主的な防災活動についての認識を深めるとともに、災害への備えの充実強化を図ることを目的としています。



『ふれあい・いきいきサロン』を始めませんか？

【「ふれあい・いきいきサロン」とは】

自宅に閉じこもり気味だったり、ご近所の方とのお付き合いがなかったり、最近では地域でいつの間にか孤立している…という人も少なくありません。「ふれあい・いきいきサロン」は、定期的集まることで、顔なじみの輪が広まり、いきいきとした日々を送ることを目指す「居場所」「交流の場」です。まずは、ご近所で誘い合ってサロン作りについて話し合ってみませんか？

【ふれあい・いきいきサロンの効果】

- ①近隣とのつながり、仲間づくり
- ②閉じこもりの予防、見守りの効果
- ③地域の情報交換の場
- ④無理なく体を動かして介護予防
- ⑤身近な地域のボランティア活動

社会福祉協議会では、ふれあい・いきいきサロンづくりのお手伝いをしています。助成金制度もあります。興味のある方は、ご相談ください。





コミュニティ・エフエム放送局長 (落語家;こみゆに亭楽時男)と一緒に楽しく学ぶ 福祉落語講座(交流会)を開催

参加
無料

高齢になっても住み慣れた地域で安心して暮らすために、生活のちょっとした事で困っている方が増えています。そこで、ちょっとした困りごとを、地域のボランティアでお手伝いするためボランティア養成講座を開催します。

【日時】令和6年1月22日(月)



【時間】13:30~15:00(受付13:15)

【場所】北野連合会館 大集会室

(北野4条2丁目8-28) 定員 40名(先着順)



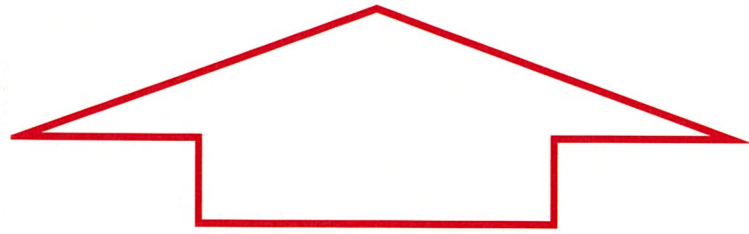
人それぞれ、いろいろな人生経験があります。落語家のお顔もある講師から「福祉落語」も交えた講話を通じて、高齢期における留意点も踏まえ、これからの素晴らしい時間とかけがえのない居場所のための糸口の伝授あり!! ※後半は、簡単なゲームもあります。

時間	内容	講師
13:30~13:35	開会	清田区社会福祉協議会
13:35~14:25	落語・講話「笑う門には自立来る」 ～ 福祉と笑い ～	FMドラマシティ 放送局長 MARU 氏
14:25~14:30	休憩	 
14:30~14:55	①助け合いゲーム ② ちょっとボランティア活動について	清田区社会福祉協議会
14:55~15:00	閉会	清田区社会福祉協議会

【申込み・お問い合わせ】
清田区社会福祉協議会

清田区平岡1条1丁目 総合庁舎3階
電話 889-2491 FAX 889-2492
(*お申込みの方は次ページをご確認下さい)

清田区社会福祉協議会 行
FAX番号 889-2492



福祉落語講座 参加申込書

(令和6年1月22日開催)

(ふりがな)

参加者名

ご住所

連絡先

●講師プロフィール 「こみゆに亭楽時男 (MARU)」

1962年生まれ。札幌市出身。

大阪芸術大学卒業。劇団関西芸術座、大阪シナリオ学校を経て富良野塾入塾。脚本家倉本聰氏に師事。以後、札幌にて放送作家として活動しながら、STVラジオ「アタックヤング」パーソナリティを務める。日本放送作家協会会員。劇団32口径主宰。現在、FMドラマシティ局長。

毎週土曜日17時より「MARUの時間」放送中。NPO法人まるっとS理事長。雑誌O.toneにてエッセイ「酒とラジオと芝居と女」連載中。

落笑会三代目会長。

参加申込締切日 (令和6年1月18日まで) ※先着順です

※ご提供いただいた個人情報は、本講座以外に利用いたしません